

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 7-1

局・課名： 総務局 行革推進課

事業名	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
		1,840	2,703	2,710	
【目的】 本市の持続的発展に向けた「質の高い公共サービスの実現」と「弾力的な行財政基盤の構築」を図り、「堺市マスタープラン」のリーディングプロジェクトである「堺・3つの挑戦」をはじめ、「市民が安心、元気なまちづくり」や「都市内分権の推進」の着実な推進を下支えするため、第3期行財政改革プログラムに基づき、更なる行財政改革を推進する。 【内容】 ○第3期行財政改革プログラムの推進 平成30年度から平成32年度を計画期間とする第3期行財政改革プログラムに基づき、着実に行財政改革の取組を推進するとともに、外部有識者の意見などを参考に新たな行財政改革の取組を行う。 ○事務事業の総点検 総点検シートによる所管課の1次点検及び行革推進課との2次点検を行い、行政活動の改善やアカウントビリティの確保を行う。 ○新しい公共ガバナンスの推進 公共サービスの公益性や継続性などの観点を踏まえ、市民、NPO、企業等の多様な主体の適切な役割分担のもと、公共サービスの維持・向上を図るため、新しい公共ガバナンス推進会議(以下「NPG推進会議」という。)を引き続き開催する。 ○外郭団体の指導・調整 団体の自律的な経営基盤の構築をめざし、経営評価システムに基づき、自己評価及び外部有識者からの意見聴取等により経営改善を図る。 【今年度要求のポイント】 人口減少・超高齢社会の進展や高度情報化など社会経済情勢の急速な変化等により、市民ニーズや地域課題も多様化・高度化する傾向にあることから、既存の制度や枠組みにとらわれることなく、さらなる行財政改革を推進する必要がある。平成30年5月に策定した第3期行財政改革プログラムを着実に推進するとともに、公共サービスの維持・向上を図るため、引き続きNPG推進会議を実施する。また、外部有識者から意見聴取を実施し、事務事業評価システムをより効果的に運用する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
		H ~ H			
	主な要求内容 (単位:千円)				
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
	行財政改革の推進に関する意見聴取有識者謝礼金	92	61	有識者謝礼6件	
	新しい公共ガバナンス推進会議委員謝礼金	510	510	構成員謝礼50件	
	外郭団体経営評価に関する意見聴取有識者謝礼金	61	184	構成員謝礼18件	
	事務事業評価に関する意見聴取有識者謝礼金	194	265	有識者謝礼26件	
	研修講師謝礼金	200	200	講師謝礼2件	
	旅費	1,041	942	費用弁償、事前説明等	
筆耕翻訳料	315	300			
その他	290	248			
合計	2,703	2,710			
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～30年度)】 第2期行革プログラムの総括 第3期行革プログラムの策定、推進 事務事業の総点検の実施 NPG推進会議の実施 外郭団体経営評価の実施		【31年度】 第3期行革プログラムの推進 事務事業の総点検の実施 NPG推進会議の実施 外郭団体経営評価の実施		【今後予定(32年度～)】 第3期行革プログラムの推進 事務事業の総点検の実施 NPG推進会議の実施 外郭団体経営評価の実施	
その他 特記事項 みんなの審査会対象外					

整理番号 : 03 - 3 - 0070